

牛群検定通信 No.30

＝＝検定日乳量をチェックしよう！＝＝

おいしい牛乳とは健康な牛から搾った牛乳のことです。そして、経営改善の最大のポイントは健康な牛作りといっても過言ではありません。今回は牛群検定の基本中の基本である検定日乳量をチェックします。周産期病、肢蹄故障、乳房炎などおおよそ全ての疾病の共通の症状は「乳量が下がる」ということです。その意味で、検定日乳量は単純な検定項目ですが、健康管理に最も直結した重要な検定項目と言えます。

様式AとBでは乳量の減量を記号で見ることができます。

▽：先月比10～20%の乳量減少

▼：先月比20～40%の乳量減少

▼▼：先月比40%以上の乳量減少

様式Cにおいては先月との差をプラスとマイナスで見ます。

プラス＋：先月より乳量が多い

マイナスイ：先月より乳量が少ない

さて、▼などで、乳量が著しく減少している牛を検定成績表で見つけましたら、その原因を調査してください。発情が来ていた場合などは、乳量が大きく減量することが知られていますので心配はありません。問題は原因不明の時です。そういった場合は、疾病を罹患していることがありますので、牛舎に行って個体観察をするようにお願いします。

そして個体観察のうえ幸いにして疾病でなければ、次はボディコンディションをチェックしてください。削瘦している場合は、群飼では喰い負け、繋ぎであれば盗食等が考えられます。また、乳成分値で蛋白質率が3%を下回るような低い値のときは、栄養不足であり濃厚飼料が足りていないときの兆候です。確認してみましょう。

体細胞数も確認すると良いでしょう。一般に体細胞数が高くなると乳量が減量します。潜在性乳房炎に罹患していないか、併せて確認してください。

[検定のポイント 1]

このように、検定日乳量は乳牛の健康管理に直結しています。検定成績表が到着したら、すぐに封を切って確認しましょう！健康管理は待ってられません。

[検定のポイント 2]

何らかの疾病を罹患していることが分かっている場合は、検定員にその旨を伝えてください。検定員は疾病データを入力し、検定成績表に「病」と表示されますので、検定成績表の確認が楽になります。

平成 24 年 11 月 家畜改良事業団電子計算センター
